

各 位

2023 年 4 月 3 日

SBI ホールディングス株式会社

## インドネシアで包括的な低温物流サービスを提供する Fresh Factory 社への出資に関するお知らせ

SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、当社グループが運営する SBI-NTU（エヌティーユー）-Kyobo（キョウボ） Digital Innovation Fund（所在地：シンガポール、以下「本ファンド」）を通じて、インドネシアで包括的な低温物流サービスを提供する Fresh Factory 社（本社：シンガポール、創業者兼最高経営責任者：Larry Ridwan）へ出資することに合意いたしましたので、お知らせいたします。

今回の合計 USD 4.15m（約 5.4 億円）のプレシリーズ A ラウンドでは、本ファンドがリード投資家を務め、その他に、East Ventures、Trilhill Capital、PT Tap Applied Agri Services などのインドネシアの著名な投資ファンドが参加しています。

2020 年創業の Fresh Factory 社はインドネシアでロジスティクスを手掛ける会社であり、ハイパーローカル（超地域密着型）に展開、自社保有或いは契約する冷蔵設備が整った倉庫から半径 8km 圏内のラストマイルを配送します。E コマース事業者が主要な顧客で、顧客の E コマースと連動させ在庫管理プロセス（入荷、保管など）と販売プロセス（梱包、配送、支払いなど）を効率的に運用、在庫回転率を向上させる包括的な物流サービス（フルフィルメントサービス）を提供、Direct to Consumer/ Direct to Retail（消費者直送／小売直送）を実現します。パンデミックの影響もあり、インドネシアで E コマース市場が拡大する中、大手低温物流（コールドチェーン）事業者は大規模倉庫を使用した上流の物流を担い、オンラインマーケットプレイスや物流関連スタートアップはドライ配送を主たる事業としており、Fresh Factory は先駆的にラストマイルのコールドチェーン配送網を構築、フルフィルメントサービスにより顧客の囲い込みを行っており、インドネシアにおけるコールドチェーン取引量の拡大に伴う更なる事業成長が見込まれております。

本ファンドは、シンガポールの南洋理工大学の産学連携を加速する子会社である NTUitive（本社：シンガポール、代表取締役社長：David Toh）および韓国の教保（キョウボ）生命グループ傘下の証券会社である教保証券株式会社（本社：ソウル市、共同代表取締役社長：Bong-kwon Park、Seok-ki Lee）と共に設立され、東南アジアと南アジア地域を中心にデジタルプラットフォーム関連企業に焦点を当てたベンチャー投資を行ってまいります。

### ◆SBI-NTU-Kyobo Digital Innovation Fund について

当ファンドは、2022 年シンガポールにて組成され、東南アジアと南アジアにて、デジタル技術およびデジタルプラットフォーム関連分野のアーリーステージ企業に投資いたします。また、本ファンドでは当社、NTUitive、教保証券の各社が培ってきた事業運営に関する知見や、地域に根ざしたエコシステムを通じて、デジタル化された取引データを用いた収益化の支援など、投資先のデジタル・トランスフォーメーションへの取り組みを後押しする予定です。尚、本ファンドは当社の子会社である SBI Ven Capital Pte. Ltd.（本社：シンガポール、代表：林 良輔）が運用しております。

◆SBI グループについて

1999 年創業の SBI グループは、日本におけるインターネット金融サービスのパイオニアとして、証券、銀行、保険分野を中心にインターネットを通じてより低価格で利便性の高い商品やサービスを提供する金融サービス事業を運営しているほか、資産運用事業、投資事業、暗号資産事業、非金融事業をグローバルに展開するインターネット総合金融グループです。

投資事業においては、Go To、NIUM などアジアの急成長している新興企業に投資実績を持つほか、2022 年 12 月末時点で 6,911 億円の投資残高を保有し、アジアの金融およびテクノロジー業界のスタートアップ企業の成長と成功を支援してきた実績があります。子会社である SBI Ven Capital は、シンガポール金融当局（Monetary Authority of Singapore）より認可を受けた資産管理会社として、2007 年の設立以降、主に東南アジアや南アジアの企業への投資を実施し、2022 年 12 月末現在で 6.2 億米ドルの資産を運用しております。

◆南洋理工大学および NTUitive について

南洋理工大学は 1993 年創立のシンガポールの主要国立大学の一つで、2022 年版 QS アジア大学ランキングで第 3 位となっています。子会社である NTUitive は産学連携を加速するために設立され、自社イノベーションプログラムを通じて、先端技術に関する研究シーズを事業化することを強みとしています。

◆教保生命グループについて

教保生命グループは 1958 年創業の韓国有数の生命保険グループであり、傘下の教保証券は 2002 年より韓国取引所の KOSPI 市場に上場しています。

\*\*\*\*\*  
本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126